

新刊案内



あるひ、いつものかくどうで。
サトシン／さく
ドーリー／え



海底電車
松本猛／ぶん
松森清昭／え

ブレない自分をつくる「古典」読書術 -- 小倉広、人間塾
岐阜を歩く ----- 増田幸弘
アクション・リサーチでつくるインクルーシブ授業
「楽しく・みんなで・学ぶ」のために ----- 新井英靖
顔がわかるさかな図鑑 ----- 知来要

世界の魅惑のトンネル ----- 洋泉社編集部
はじめてのネットショップ開店・運営講座
----- 小宮山真吾、リンクアップ
映画を知るための教科書 1912~1979 -- 斉藤守彦
下り坂をそろそろと下る ----- 平田オリザ



「物語を創る」

インターネットなどの普及により、小説などの作品を披露する場が圧倒的に広がったことから、私たちにとって創作活動はより身近なものとなっています。今回は、読み手としてではなく、書き手として物語と向き合う際に役立つ本を紹介いたします。

アンジェラ・アッカーマン、ベッカ・パグリッシ『性格類語辞典 ネガティブ編』。物語を創る上で何より大切な登場人物の設定。その性格を基に起承転結の軸が出来ると言っても過言ではありません。人物をより魅力的に見せるには、あえて否定的な要素を取り入れることも必要です。ポジティブ編と一緒にどうぞ。

レック社『中二病超図鑑』。世界の神話や軍事組織、オカルトなどに関わる多種多様な要素が図表付きで解説されています。「中二病とは何ぞや」と思う方も、この本に登場するフレーズに思わず共感してしまうあなたも、ネタ探しにいかがでしょうか。

大沢在昌『小説講座売れる作家の全技術』。趣味として創作を楽しむのではなく、プロの作家として食べていけるようになりたい。そう考えている方へ、ハードボイルドの名手である著者が「作家とは何か」から「デビュー後のメディアとの付き合い方」に至るまで、事細かに語りかける一冊です。本気ならぜひ一読を。

9月の休館日

5日(月)、12日(月)、23日(金)、
26日(月)~30日(金)

開館時間

火~金曜日 午前10時~午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時~午後5時

お知らせ

市内各地にある公民館には、「地域文庫」として図書館の資料の一部を配本しているコーナーが設置されています。定期的に入れ替えを行っていますので、自宅から遠くなかなか図書館を利用できない方も、ぜひ活用ください。